



MHA

Todoroki/izuku

"Omegaverse Fanfiction"
circle: mameya

35

R18

びいきんぐ

ご注意

本作品はオメガバースを題材とした物語となっています。
基本的な設定以外に、独自設定がいくつかあります。
その設定をここに記載をすると
微妙にネタバレになってしまうので
ページの最後に記載しました。
お好きなタイミングでご覧になってみてください。



消えてなくなれ

じゃあ、こうしよう…

知るもんか

寂しいな

君が否定しちゃうと、
ボクはどうなるの？



ぴいきゅん。

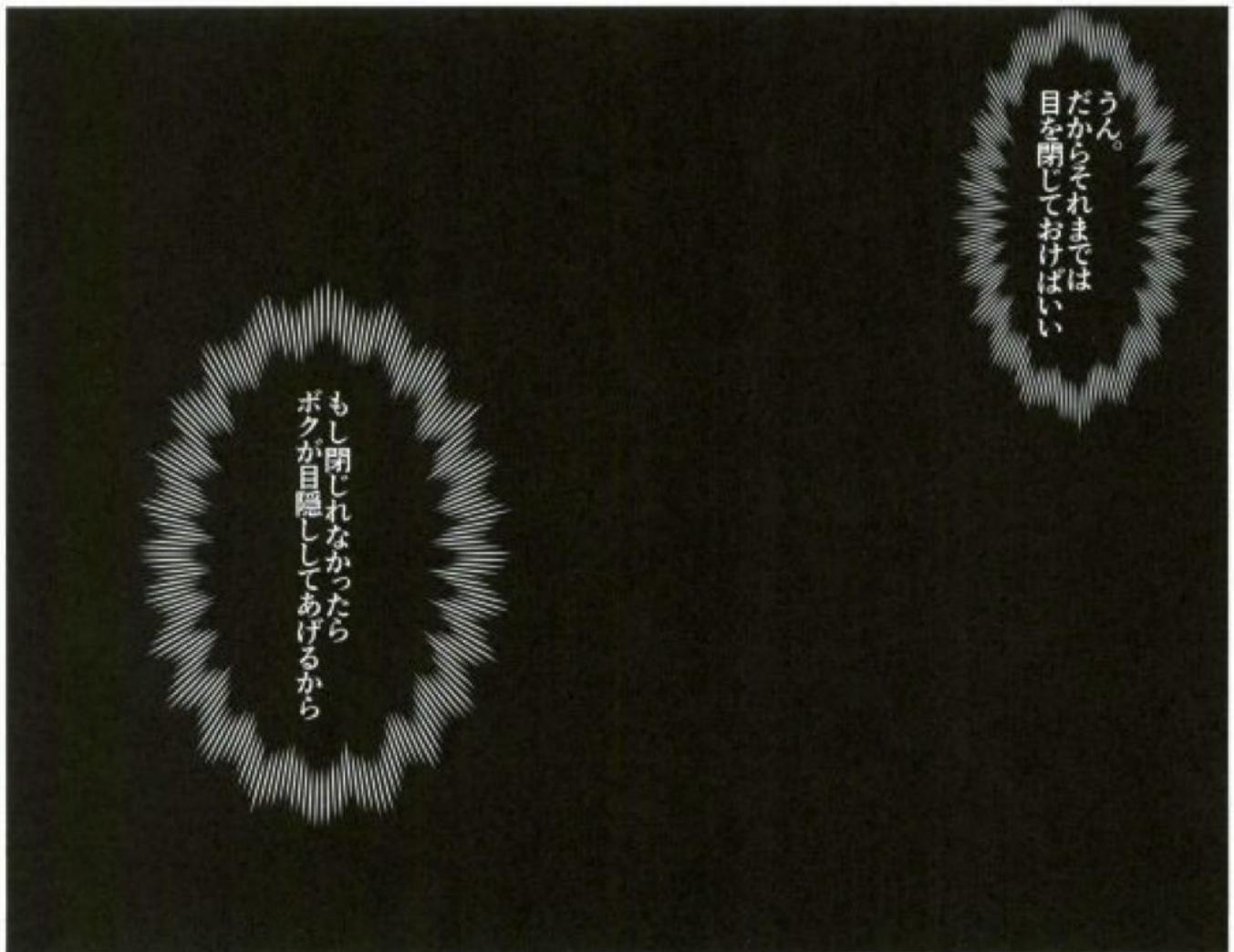
番が見つかるまで ボクが代わりになるよ



そうなの?

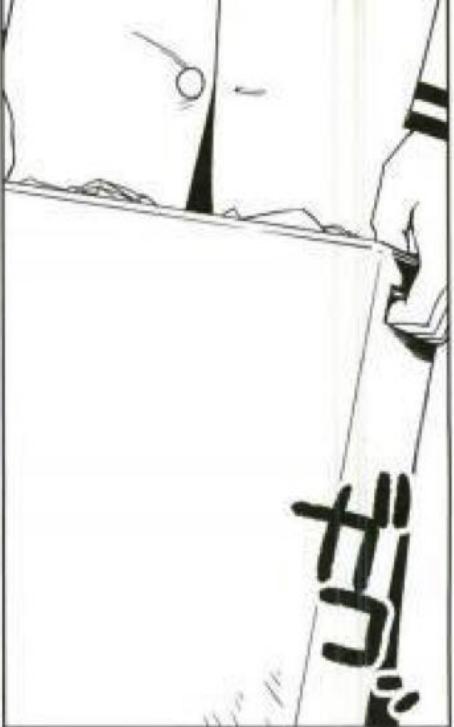
そう、オメガでも
番の相手に出会えれば
手最高の幸せが入るんだって

つがい?



もし閉じれなかつたら
ボクが目隠ししてあげるから

うん。
だからそれまでは
目を閉じておけばいい







こいつ無理矢理やられて
感じてやがる

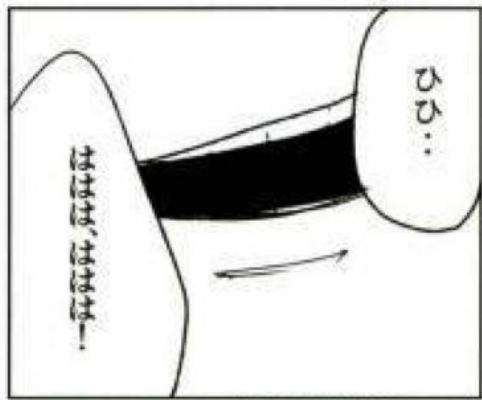
ちがうって
こつちが
誘ってきたんだって

んなもんどうちだつて
いいだろ！

やべえよこいつん中
すごい綿め付けてくる

?





だつてさあ
ここにいる奴ら、
そいつ除いて

みんなアルファだぜ

ブンブン
匂わしてんじやん、そいつ。
襲つてくださいってさ。

あんたもアルファ
なんだろ?
ならわかるよなあ!

よオ、
そいつと何回
やつたんだ?

あれ?

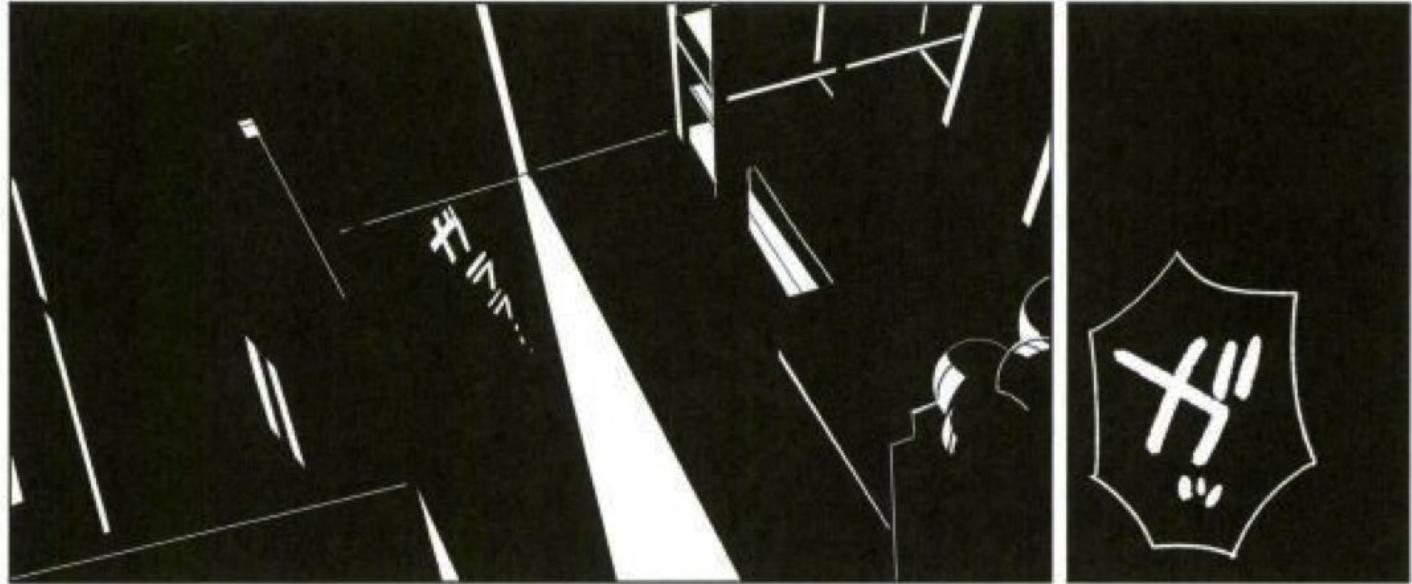
もしかして
知らなかつたら?

あんたが知らないって
事は

自分の事秘密にしてたんじや
ねえの?

もちろん
学校にもよ
お

ヒーロー科なんかに
そんなできぞこないが
入れるわけねえよなあ!











緑谷、こんな事して
場合じやないんだ



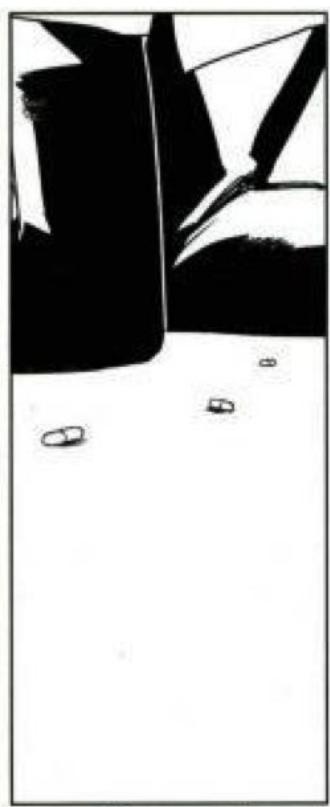




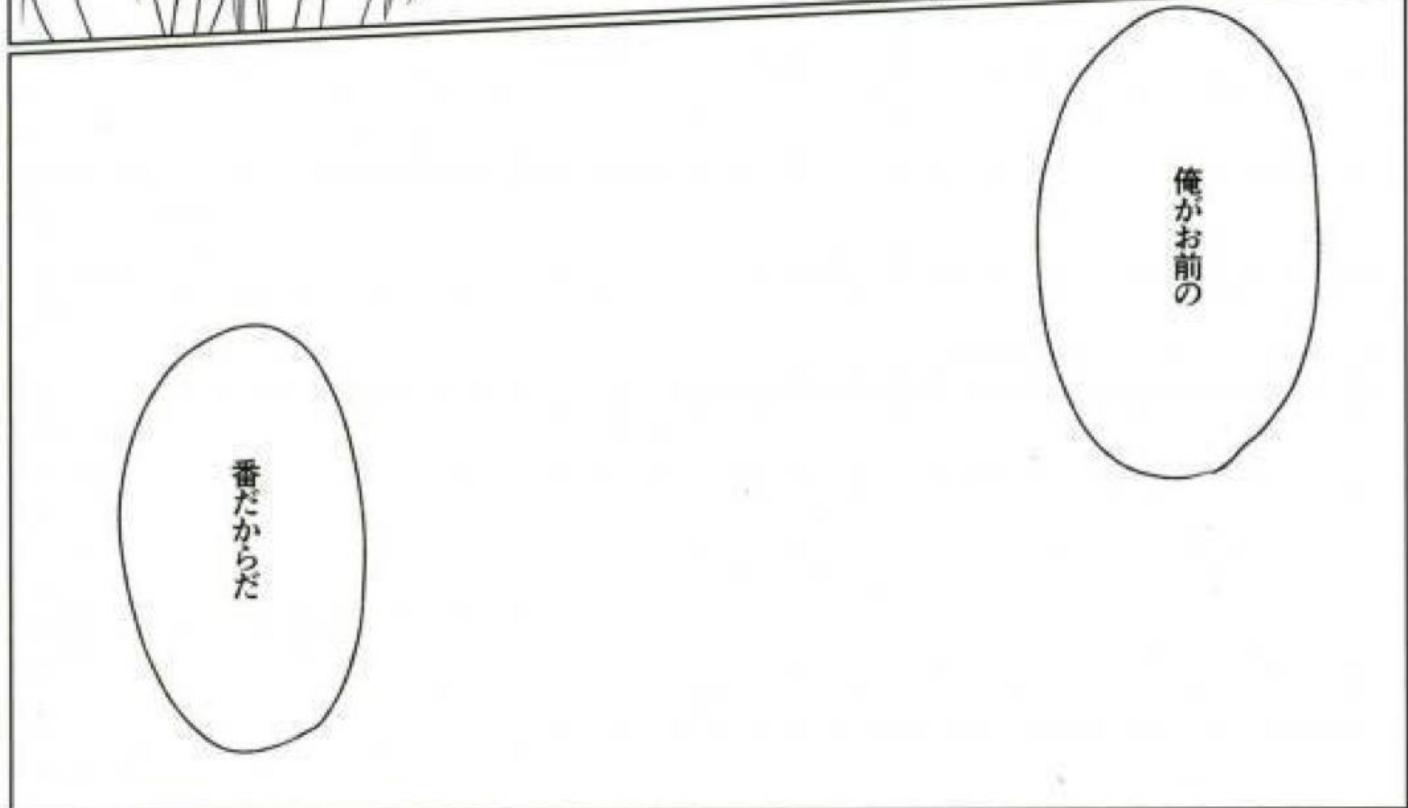
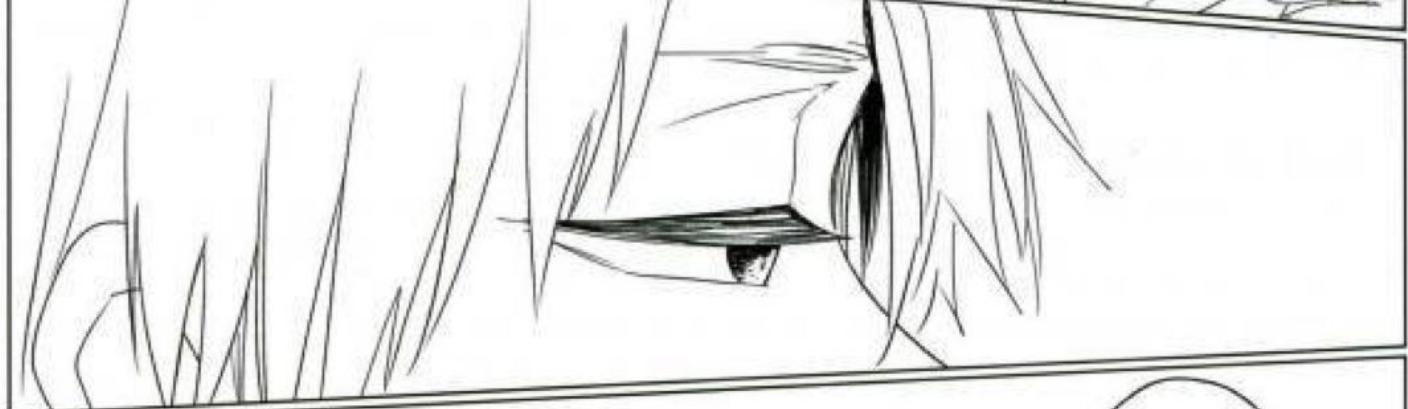




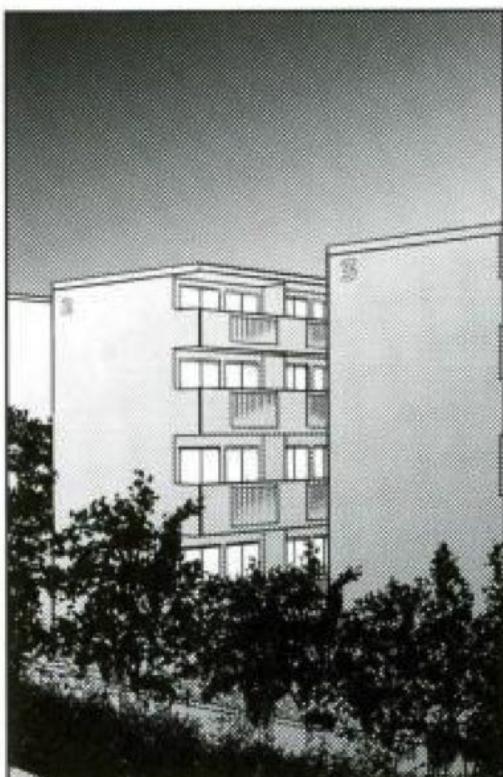


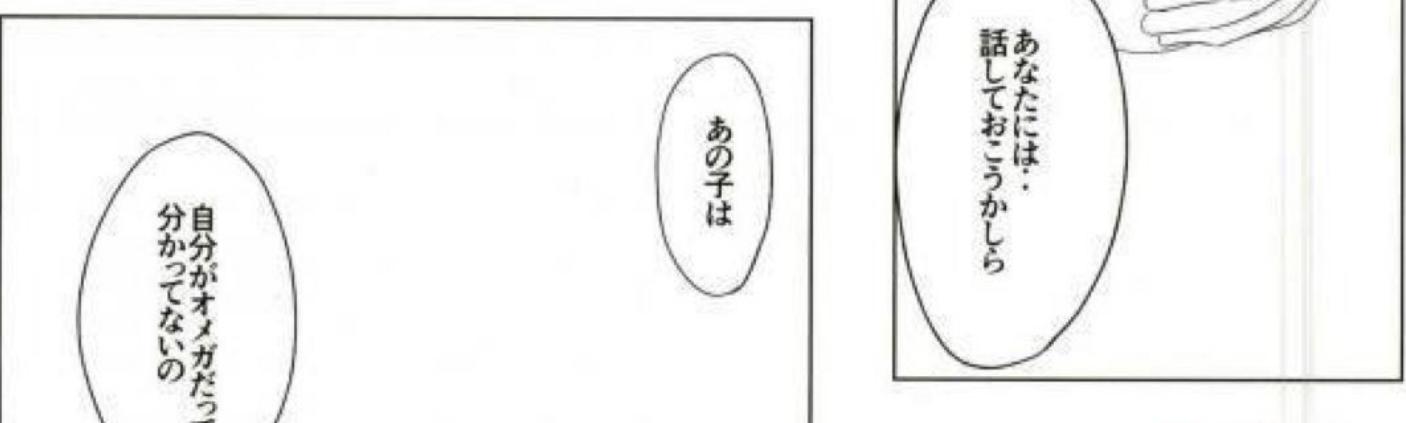














分かってないって：



一人はああ見えても
昔はよく一緒に
遊んでたのよ。

今だって彼に
助けてもらってるわ



なのに無個性に
生まれちゃってね

出久は子供の頃から
人倍ヒーローに憧れてたの



性別診断の結果は
オメガ。

出久はそれが
受け入れられなかつたのよ

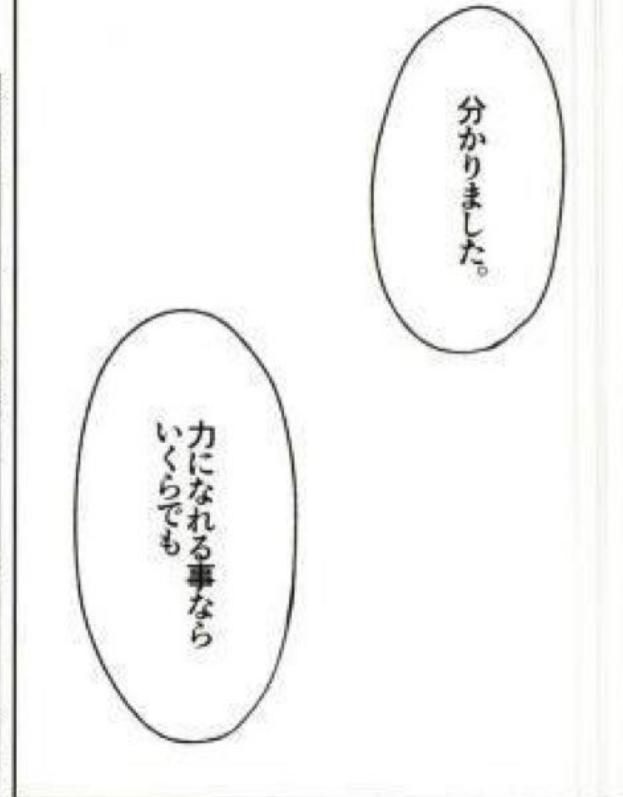


僕はお母さんと一緒に
ベータじゃないか

オメガって
何？











びいきゅん。



びいきゅん。

記憶が途切れだしたのは
中学にあがつてからだ



びいさゆん。

一週間位の記憶が
待つたくない。

内科、神経内科、
心療内科に脳外科

考えつく限りの診療を受けて
出た結果がホルモン分泌の
異常だった。

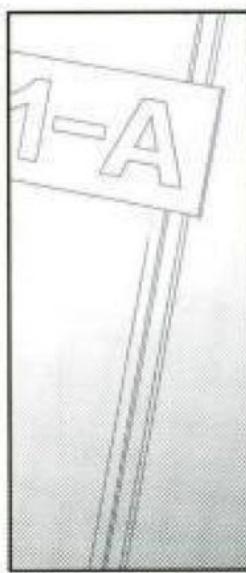
年に数回
それは起る

自怖か
つた。
自分
の身
体に
何が
起
き
て
い
る
の
か

今日のは
初学校に入つて
初めての記憶喪失だった

一週間ぶりかあ



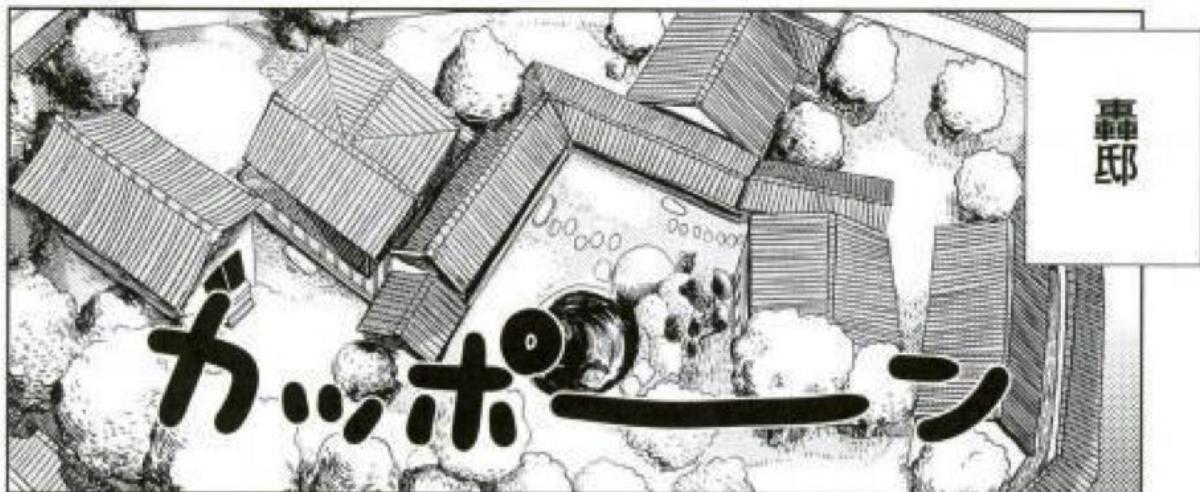




復習どころじゃないよ









さつ
くの
匂い
が
わ
した
た時
に



匂いだ

いい匂い



…

僕は この匂いを知ってる

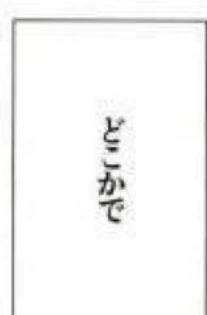
そんな
ないか
わけ

何か香水とか
つけてるのかなあ。

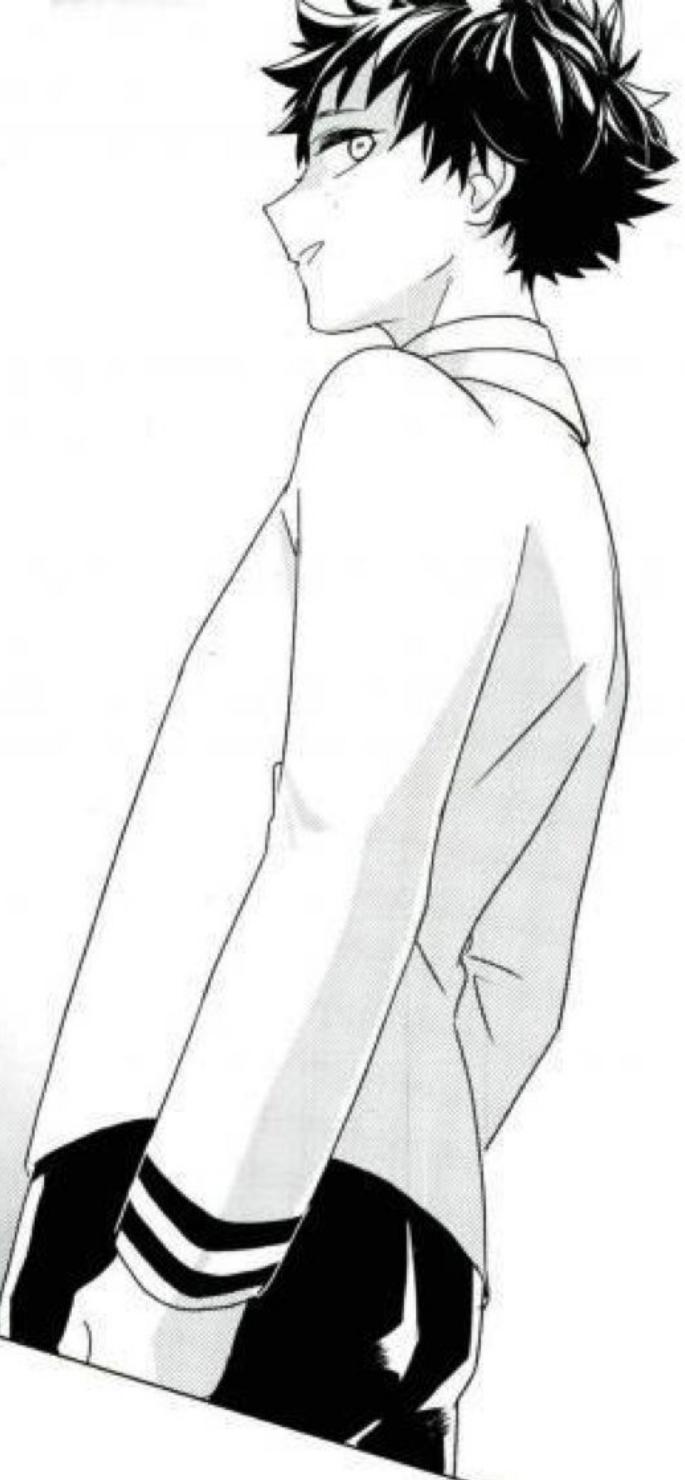
どこで

以前に

どう
とかで会ったね



そろそろ
思い出そう
か？









今は少し無理して
出て来てる。

轟くんに
訊きたいことが
あつて

長くはもたない
から安心してよ

そう

し

訊きたいこと?

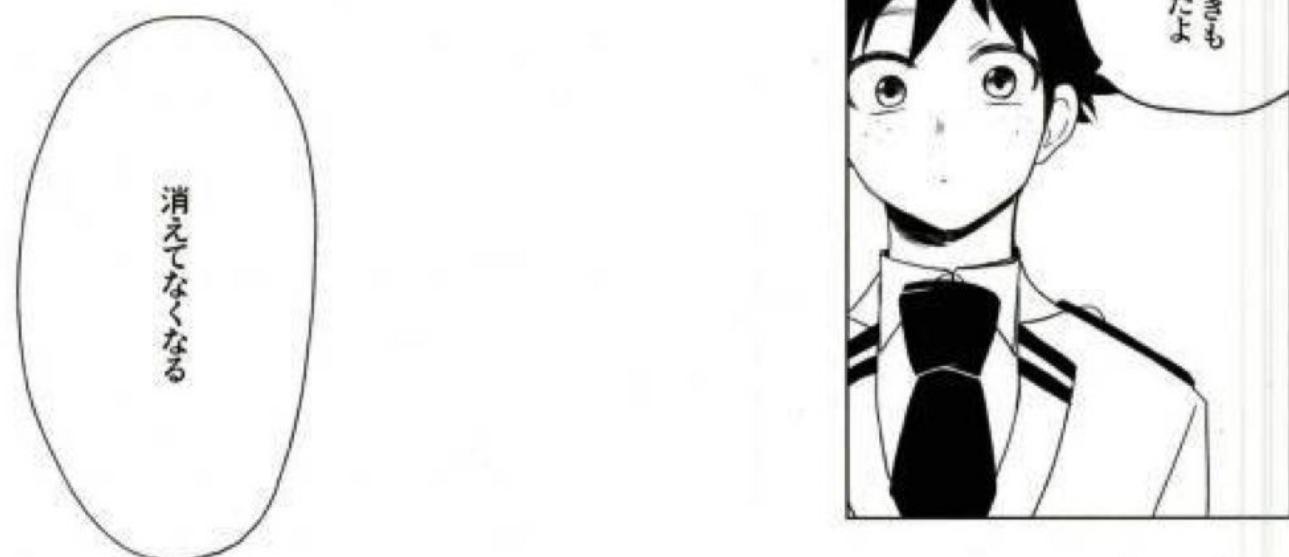
轟くんは、ボクが君の
番だうて

…ああ

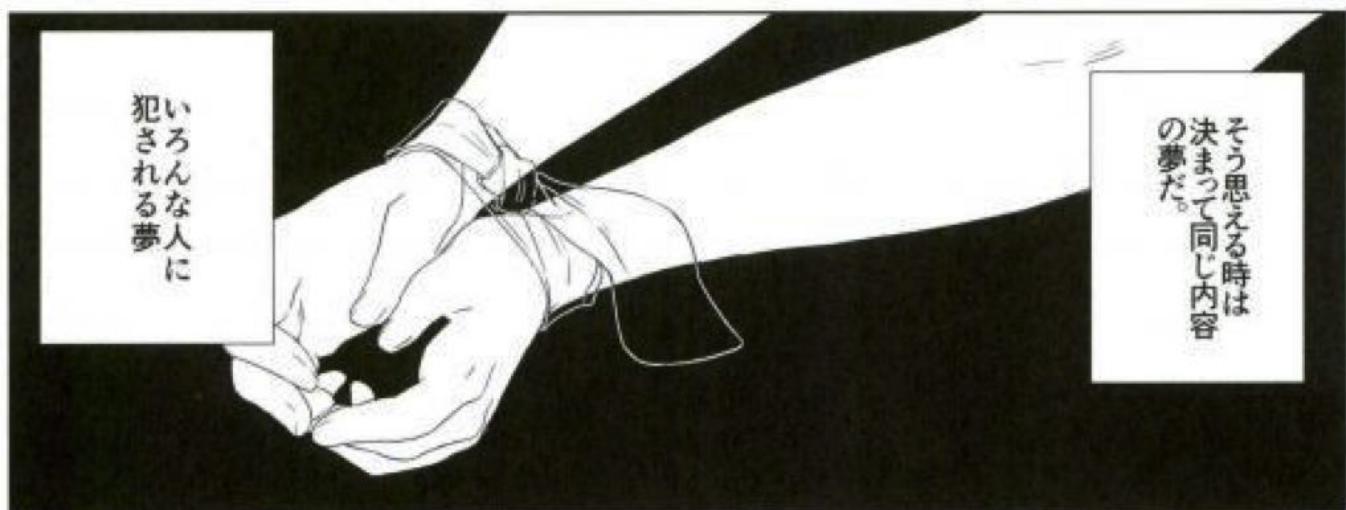
分かってたの?







夢だ



夢の中の僕は 歪んでいる



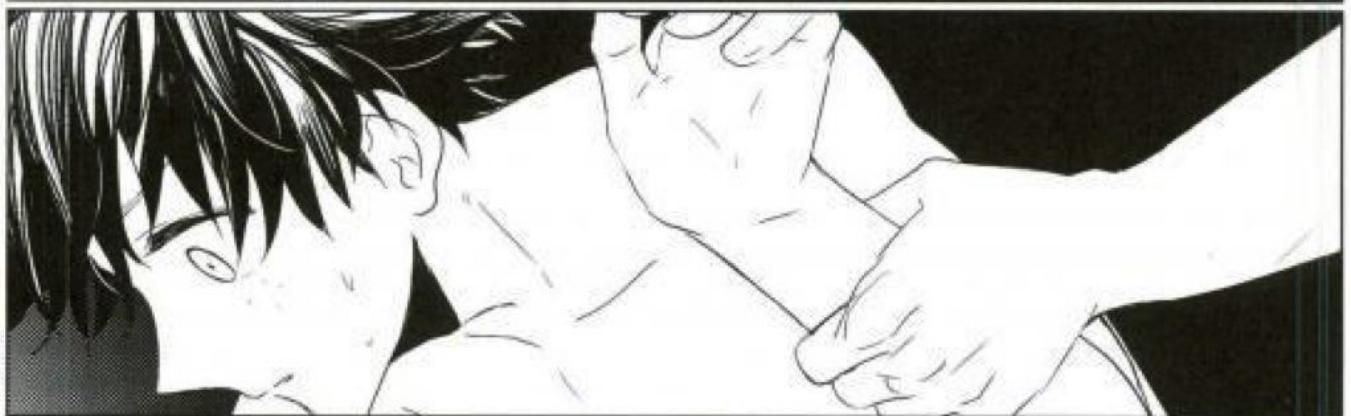


違うのに
したくもない、感じたくない、

なのに身体は
自分の事みたいに反応する

ボクだよ

まるで僕じゃない



その手はいつも夢の終わる間際に
でてきて、僕を連れていこうとする

振り返る時には

それでも僕は
安心してしまう

こうして暗闇に
覆われるたび

いつもは ここで 目が覚める

はずだった

暗闇に覆われて

その手が
誰の物なの
かわからぬ
いのか

まるで
守られている
ようだつたから



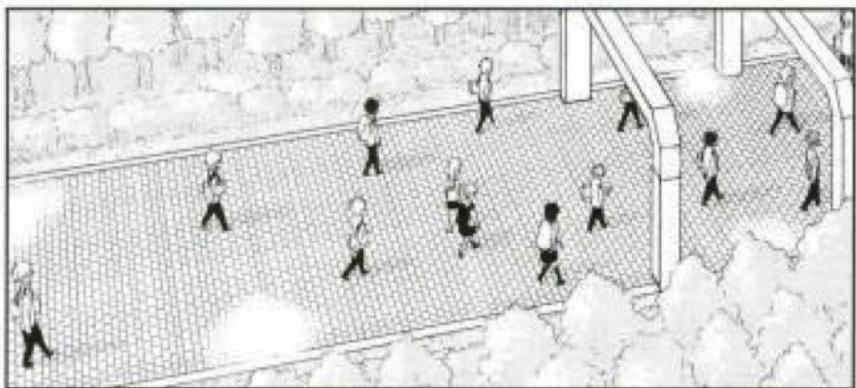
オメガとして

これからは一人で行きで行くんだ

見つかったんだね

君、思い出した

そうだった





次のヒートは
三週間後だよ

本当に

いいのか

若気の至りとか、
そういう風に思ってる？

でしょ

僕たうて
そうだよ

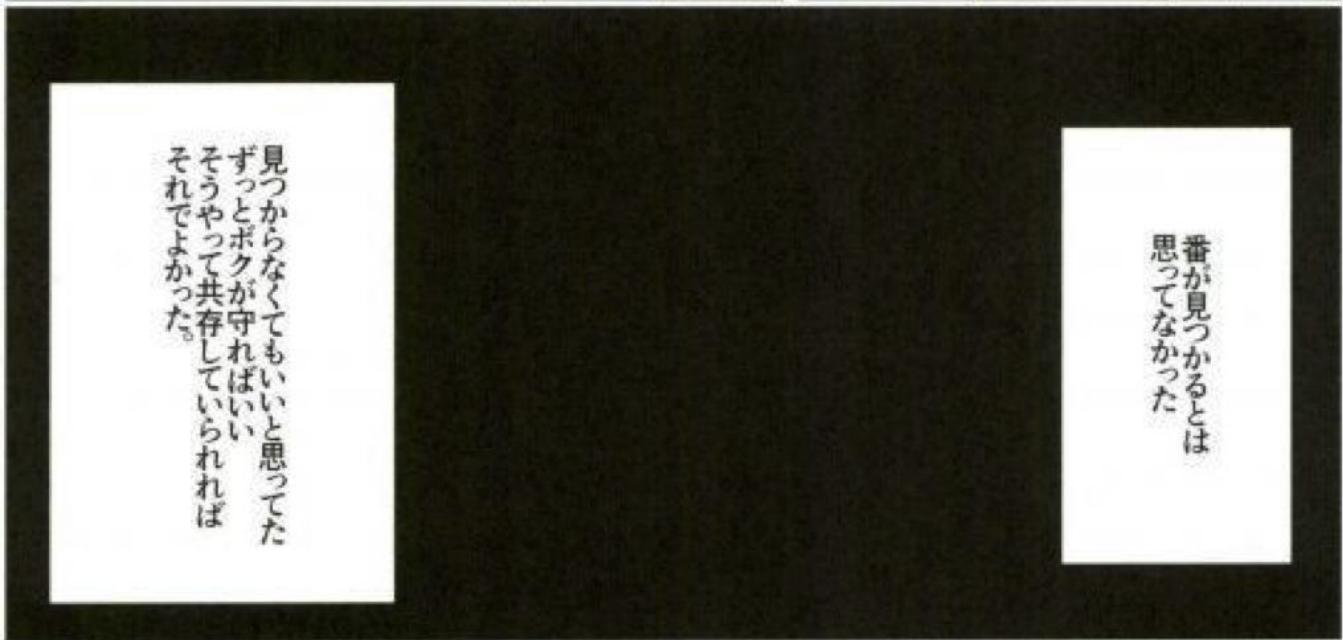
全然

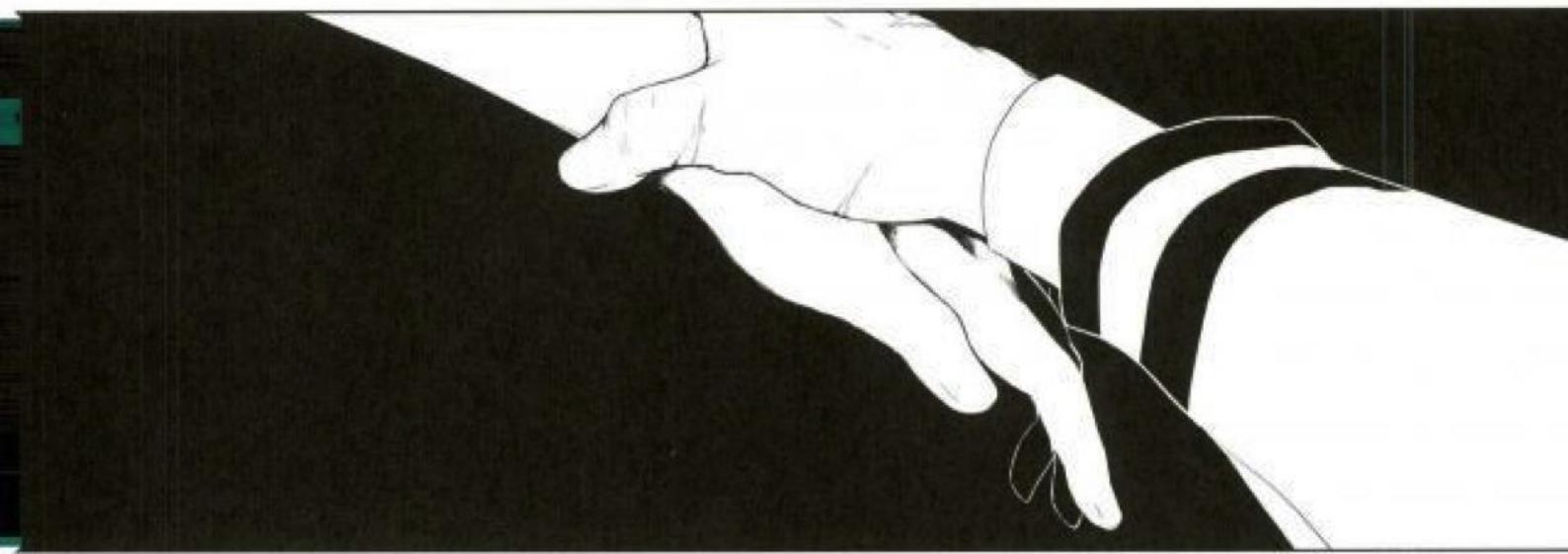
番つて、
なんか一生もんだろ



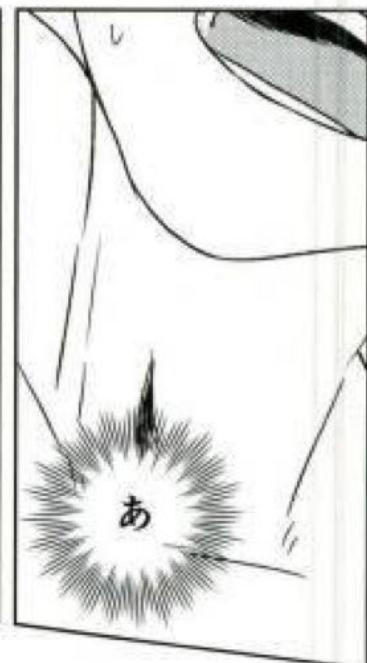
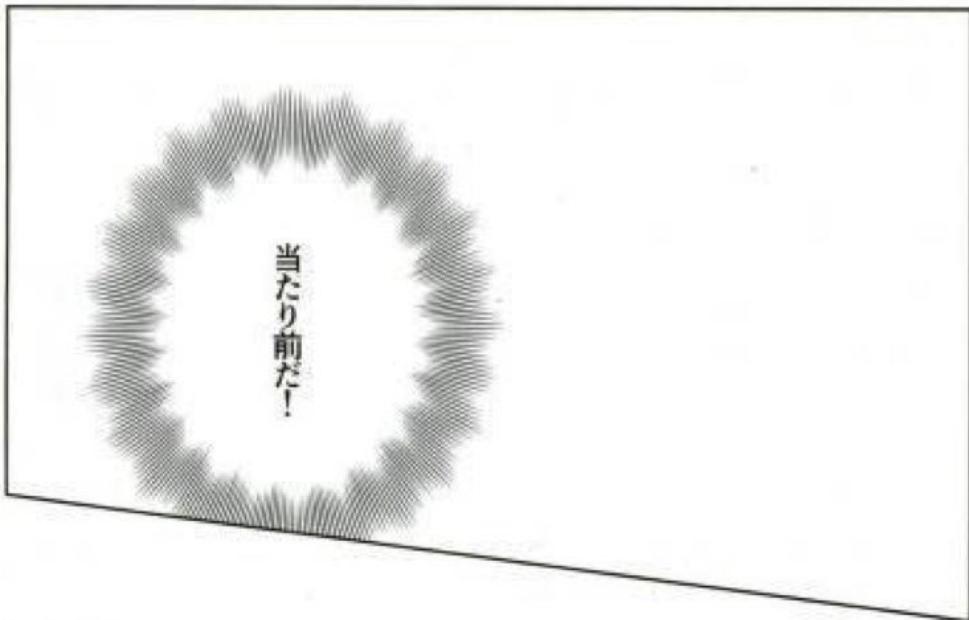


落ちて行く
君を見ていく









ボクも
緑谷出久なんだから







緑谷を初めて
見たときから

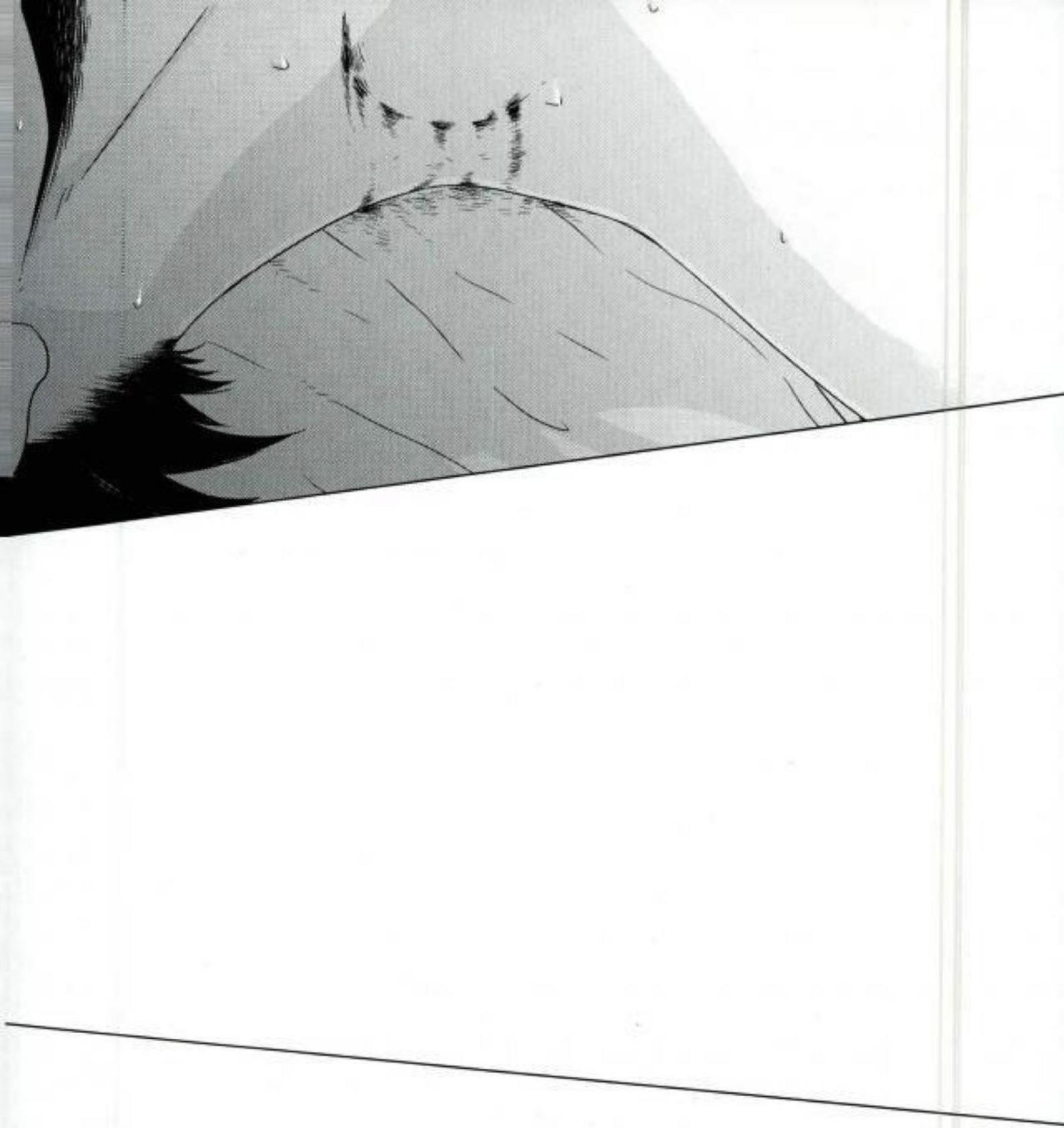
ずっと待つてた









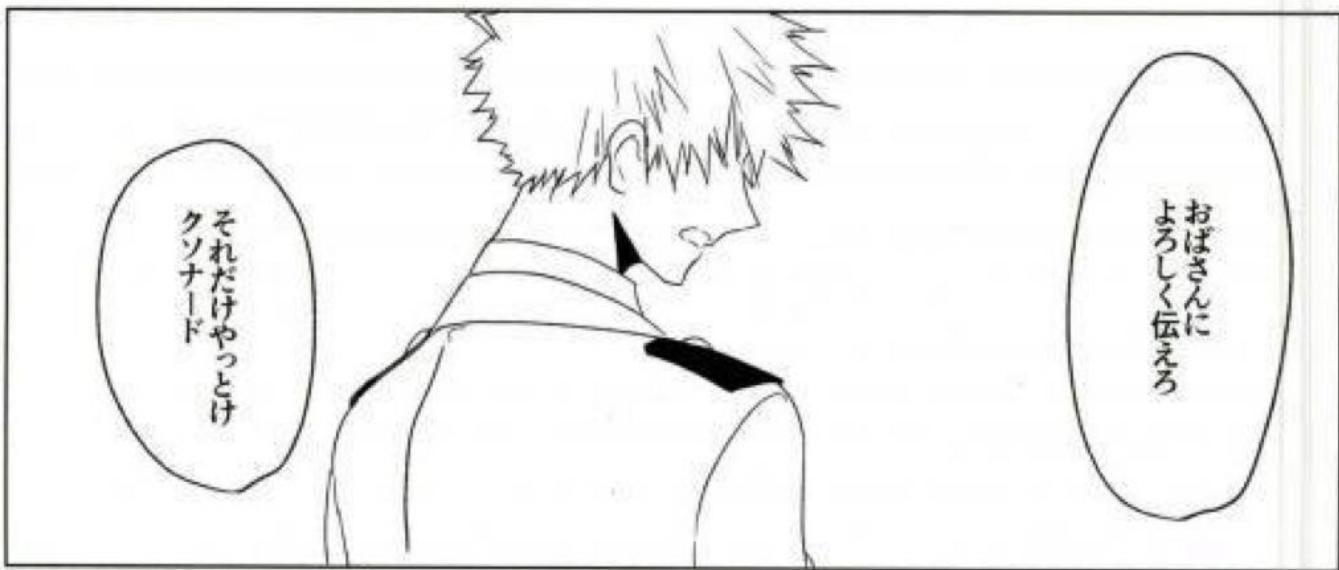


噛みあとは
翌朝には
消えてしまつた



びいきゅん。







※オメガバース設定につき、ご注意願います。